

新たな政府専用機の機種決定について

平成 26 年 8 月 12 日
政府専用機検討委員会

平成 26 年度予算に計上している新たな政府専用機について、本日、政府専用機検討委員会において機種を決定したので、お知らせします。

1 提案者及び提案機種

ANAホールディングス株式会社提案のB777-300ER
※機種の主要諸元は別紙のとおり

2 決定理由

ANAホールディングス株式会社提案のB777-300ERは、新たな政府専用機として必要な要求事項を全て満足しており、機体の性能、機内の仕様、後方支援、教育訓練、納期、経費等について評価を行ったところ、最も高い評価となった。

(機種選定作業の経緯)

平成 25 年 8 月 7 日 政府専用機検討委員会の「政府専用機に関する対応方針について」において後継機の調達と条件を決定
平成 26 年 4 月 25 日 提案希望会社に対して提案要求書手交
6 月 24 日 提案者より提案書を受領
8 月 12 日 政府専用機検討委員会において機種決定

(参考)

提案者	提案機種	維持整備企業
日本航空株式会社	B777-300ER	日本航空株式会社
ANAホールディングス株式会社	B777-300ER	ANAホールディングス株式会社

(別紙)

機種概要

名 称	【現行の政府専用機】 B747-400	【提案機種】 B777-300ER
標 準 座 席 数	4 1 6 席 (※)	3 6 5 席
全 長	7 0 . 7 m	7 3 . 9 m
全 幅	6 4 . 9 m	6 4 . 8 m
全 高	1 9 . 1 m	1 8 . 5 m
胴 体 横 幅	6 . 5 m	6 . 2 m
エ ン ジ ン 数	4 基	2 基
エ ン ジ ン 型 式 (メーカ)	CF6-80C2 (GE社)	GE90-115BL (GE社)
最 大 航 続 距 離	7,000NM (約 13,000km)	7,600NM (約 14,000km)
巡 航 速 度	M 0 . 8 5	M 0 . 8 4

※B747-400 型機の標準座席数。現行の政府専用機の乗客用座席数は約 1 5 0 席